

合法的傍受 FAQ

サービスプロバイダー向けのシスコソリューションは、合法的傍受の要件にどのように対処しますか。

ほとんどの国では、グローバルに認識されている合法的傍受基準を満たすために、サービスプロバイダーと法執行機関の間のハンドオーバーのインターフェイスが必要です。

シスコのサービスプロバイダーネットワーク機器は、サービスプロバイダーネットワーク内で代行受信アクセスポイント(IAP)として機能できますが、法執行機関へのハンドオーバーインターフェイスを直接サポートしません。Cisco Service Independent Intercept(SII)アーキテクチャでは、合法的傍受承認の管理、ネットワーク内での代行受信のプロビジョニング、および代行受信された情報の法執行機関への提示を適切な形式で行うために、シスコのサードパーティパートナーからの仲介デバイスが必要です。

SIIアーキテクチャに基づくシスコのネットワーク要素は、サードパーティのパートナーからの仲介デバイスと組み合わされて、サービスプロバイダーと最も認識されている合法的傍受基準の法施行との間のハンドオーバーインターフェイスの合法的傍受要件に対処します。

各国の合法的傍受の要件については、次を参照してください。

- [米国:法施行法コミュニケーション援助](#)
- [カナダ:司法省合法アクセスに関するFAQ](#)
- [英国:2000年調査権法](#)
- [オランダ:1998年の電気通信技術](#)

シスコの合法的傍受アーキテクチャはどのように機能しますか。

サービスプロバイダーのお客様の合法的傍受をサポートする要件に応じて、シスコはService Independent Intercept(SII)アーキテクチャを開発しました。SIIアーキテクチャは、コンテンツ代行受信アクセスポイント(IAP)として機能するシスコ機器と仲介デバイスの間に、明確に定義されたオープンインターフェイスを提供します。SIIアーキテクチャのモジュール型の特性により、サービスプロバイダーは特定のネットワーク要件および地域の標準ベース要件を満たす最適なメデイエーションデバイスを選択して、法執行収集機能へのインターフェイスを実現できます。

Cisco SIIアーキテクチャは、情報[RFC 3924で標準化](#)され、シスコのパートナーが合法的傍受メデイエーションデバイスおよび他の機器ベンダーによってサポートしています。

問い合わせ先はどこですか。

ソリューションの機能については、シスコの担当者にお問い合わせください。